

インフォディオ

「スマートOCR」API連携を11月から提供へ

「Salesforce」ユーザーの利便性を向上

アイリックコーポレーションの100%子会社の㈱インフォディオはこのほど、AI-OCRソリューション「スマートOCR」の請求書パッケージ「ス

マートOCR請求書」とセールスフォース・ドットコムが提供する統合CRMプラットフォーム「Salesforce」のAPI連携を行うアプリケーション

だと発表した。

API連携により、「Salesforce」上に、請求番号や請求金額等の情報を、請求書の画像から自動入力することが可能となり、「Salesforce」ユーザーの利便性が向上する。

「スマートOCR for Salesforce」は、「Sa

lesforce」と「スマートOCR請求書」とをスムーズに連携可能にするアプリケーション。

「スマートOCR請求書」では、さまざまなフォーマットの請求書の基本項目と明細表をOCR変換・自動抽出してデータ連携することが可能で、位置指定等の帳票定義は不要

で、マスター連携機能、勘定科目自動判定機能、自動アップロード、データベース機能も備えている。

「Salesforce」のAPI連携により、スマートフォンやスキャナで取得した請求書の画像データを「スマートOCR請求書」でテキストデータ化し、請求番号や請

求金額等の情報を「Salesforce」へボタン一つで連携することが可能となり、また、「Salesforce」上に格納されている取引先情報とひも付けて登録することもできる。

今後、請求書だけでなく、既にOCRサービスとしてリリースしている、生命保険・損

害保険の保険証券や、従来の定型OCRでは読み取りにくいさまざまなフォーマットの帳票を、非定型AI-OCRであるスマートOCRによってテキストデータ化し、「Salesforce」への連携を実現していく予定だとしている。